

# アジアの不思議な植物。

## < 植物名 >

**ザゼンソウ**  
座禅草

## 水やり

湿ったところを好むため、乾燥させないように適宜水やりをする。

## 置き場所

直射日光を避け、乾燥し過ぎないように注意する。

## 用土肥料

特記事項なし。

## 植え替え

特記事項なし。

## ふやし方

特記事項なし。

## 冬越し

特記事項なし。

**使い方** 鉢植え、庭植え

**学名** Symplocarpus

**英名** skunk cabbage

**属名** ザゼンソウ

**科名** サトイモ

**性状(分類)** 多年草

**原産地** アジア

**花の色** 赤、茶、緑、白

**開花期** 春

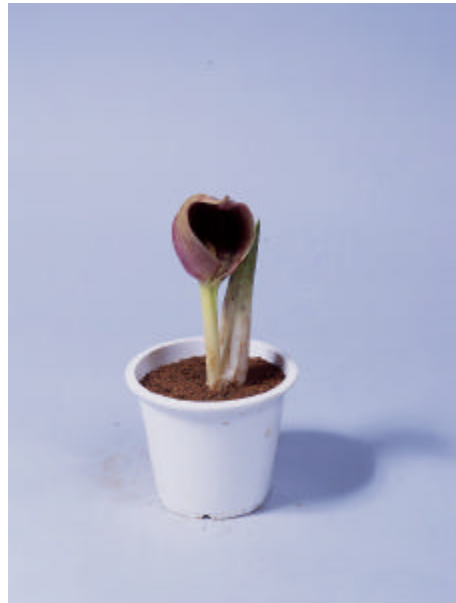
**購入時期**

**草丈** 10 ~ 30 cm

**ID** 287

**季節** 春

**JFコード** 20212



## 冬越しと置き場所

もともと半日陰で湿ったところ(湿原や林の中など)で生息しているものなので、直射日光を避け、乾燥し過ぎないように注意する。

## その他の解説

一見花のような赤の部分は、花ではなく苞(仏炎苞と呼ばれる)である。

## 特徴1

僧が座禅を組む姿にも似ている独特な形の花。湿ったところを好むため、乾燥させないように適宜水やりをする。

## 特徴2

独特な形の花で、僧が座禅を組む姿に似ているところからその名がつけられた。英名には「スカンク・キャベツ」という名前がついているが花が開くと悪臭を発する。虫が少ない寒い時期に虫を集め、花粉の媒介をさせるためだといわれている。また、花から熱を出し、周りの雪を溶かすこともしてしまう、変わった植物である。